# 安全データシート

## 1.製品及び会社情報

**製品名:** 95142-10082 （DENSO品番）

**製造者品番：**445050-0011

**種類:** 冷凍機油ND8ベース用蛍光剤

**用途:** カーエアコン用R134a冷媒ガス漏れ検知

**製造者：**Spectronics Corporation, 956 Brush Hollow Road, Westbury, NY 11590, 1-800-274-8888.

**輸入総発売元** 株式会社リークラボ・ジャパン

奈良県生駒市高山町5655 TEL.0743-21-0005 FAX.0743-21-0006

## 2.危険有害性の要約

**GHS 分類**

**物理理化学的危険性**：分類対象外／区分外

**人健康有害性**：分類対象外／区分外

**環境有害性：** 水生環境急性有害性 区分 3

水生環境慢性有害性 区分 3

**絵表示又はシンボル：**シンボルなし

**注意喚起語：**ー

**危険有害性情報：**

H412 -長期的影響により水生生物に有害

**注意書き：**

P273 - 環境への放出を避けること

P501 - 内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること

＜保管方法＞

●涼しく、乾燥した換気の十分な場所に保管し、熱、発火源及び直射日光を避けるようにしてください。

●水分、異物混入の防止のため、使用直前まで開封しないようにしてください。

**物理的及び化学的危険性：**

第四類引火性液体、第四石油類(法第２条第７項危険物別表第１・第４類)

## 3. 組成、成分情報

**単一製品・混合物の区別: 混合物**

**有害性物質情報**

| 製品名 | 成分/化学名 | 重量% | CAS Number | 官報公示整理番号 |
|---|---|---|---|---|
| 95142-10082 | りん酸トリトリル | <1% | 1330-78-5 | 215-548-8 |
| | 2, 6ージーtertーブチルーメチルフェノール | <1% | 128-37-0 | 非公開 |
| | トリスノニルフェニルホスフィト | <1% | 26523-78-4 | 非公開 |
| | ポリエーテル系化合物 | >=90% | 非公開 | 非公開 |

**労働安全衛生法**

| 規制区分 | 法文物質名 | 政令番号 | 含有率 |
|---|---|---|---|
| 名称等を通知すべき危険物及び有害物（法第５７条の２、施行令第１８条の ２別表第９） | ２，６－ジーターシャリーブチルー４ークレゾール | 262 | <1% |

## 4. 応急措置

**吸入した場合:** 新鮮な空気を摂取できる場所へ移動させる。毛布等で保温し安静に保ちすぐに医師の診断を受ける。呼吸しない場合には人口呼吸すること。

**目に入った場合:** 最低15分間水で目を洗浄。もし炎症がひどくなるようであれば医師の診断を受ける。

**皮膚へ付着した場合:** 付着部を石鹸と水で洗浄。もし炎症がひどくなるようであれば医師の診断を受ける。

**飲み込んだ場合:** すぐに医師を呼ぶこと。無理に吐かせずに医師の指示に従い嘔吐・吐出させること。

**最も重要な徴候及び症状に関する簡潔な情報：** 飲み込むと下痢、嘔吐する可能性がある。 目に入ると炎症を起こす可能性がある。皮膚に触れると炎症を起こす可能性がある。 ミスト・蒸気を吸入すると気分が悪くなることがある。

## 5. 火災時の措置

**消火剤:** 粉末消火薬剤、泡消火薬剤、二酸化炭素、霧状の強化液などが有効である。

**使用してはならない消火剤：** 冷却の目的で霧状水は用いてもよいが、消火に棒状水を用いてはならない。火災を拡大して危険な場合がある。

**特定の消火方法:** 消火作業は可能な限り風上から行う。火災発生場所の周辺に関係者以外の立ち入りを禁止する。火元への燃焼源を断ち、適切な消火剤を使用して消火する。初期の火災の際には、粉末消火薬剤、二酸化炭素消火器を用いる。大規模火災の際には、泡消火薬剤を用いて空気を遮断することが有効である。注水は火災を拡大して危険な場合がある。

**火災時の特定危険有害性：** 燃焼や分解の時、刺激性/毒性の蒸気を発生する可能性有り。

**消火を行なう者の保護:** 消火の際には、風上から行い必ず保護具を着用する。燃焼又は高温により有毒なガス(一酸化炭素等)が生成する可能性があるので、呼吸用保護具を着用する。

## 6.漏出時の措置

**人体に対する注意事項、保護服及び緊急時措置：**

眼、皮膚、衣服への接触や吸入を避ける。飲食や喫煙前には、よく手や顔を洗うこと。作業者は適切な保護具（「８．ばく露防止及び保護措置」の項を参照）を着用する。適切な防護衣を着けていないときは破損した容器あるいは漏洩物に触れてはいけない。風上に留まる。低地から離れる。漏洩しても火災が発生していない場合、密閉性の高い、不浸透性の保護衣を着用する。密閉された場所に立入る前に換気する。

**回収、中和：**

少量の場合、乾燥土、砂や不燃材料で吸収し、あるいは覆って密閉できる空容器に回収する。乾燥した土、砂あるいは不燃性物質で吸収し、あるいは覆って容器に移す。大量の場合、盛り土で囲い流出を防止し、安全な場所に導いてから処理する。

**環境に対する注意事項：** 流出して製品が河川・下水道等に排出され、環境へ影響を起こさないように注意する。

**廃棄：** 処理方法は法令で義務付けられています。法令に従い適正に処理してください。

## 7.取扱い及び保管上の注意

**取扱い：**

常温、換気の良い場所で取り扱う。目に入ると軽度の炎症を引き起こす可能性あり。保護ゴーグル使用等、目に入らないようにする。皮膚に長時間触れると炎症を引き起こす可能性あり。手袋を使用するなど皮膚に触れないようにする。火災または高温体との接近を避けるとともにみだりに蒸気を発生させないようにし、吸引に注意する。当該製品の吸収、掃除に使用した布類を持ち出さないこと。取扱いの後十分に洗浄すること。一般的な化合物の取り扱い方法に則ること。

**保管：**

涼しく、乾燥した換気の十分できる場所に施錠して保管し、熱・点火源及び直射日光を避けること。種類の異なる危険物は同一の貯蔵所において貯蔵しない事。常に容器のフタをきつく閉めること。高温多湿の場所に保管することは避ける。どんな目的であっても容器を再利用しないこと。

## 8.暴露防止及び保護措置

**設備対策：**ミスト・蒸気が発生する場合は発生源の密閉化、又は排気装置を設ける。取扱い場所の近辺に、洗眼及び身体洗浄の為の設備を設ける。

**目の保護：**飛沫が飛ぶ場合には、普通型眼鏡を着用する。

**皮膚の保護：**耐油性の長袖作業衣、安全靴を着用する。濡れた衣服は脱ぎ、完全に清浄にしてから再使用する。

**呼吸器官の保護：**ミスト・蒸気が発生する場合、必要に応じて防毒マスク(有機ガス用)を着用する。密閉された場所では、送気マスクを着用する。

**衛生対策：**取扱い後はよく手を洗うこと。

## 9.物理的及び化学的特性

**外観：**液体

**色：**薄い黄色

**臭気：**かなり知覚できる臭気

**臭気限界：**測定データ無し

**PH:** 測定データ無し

**融点：**測定データ無し

**氷点：**測定データ無し

**沸点：**測定データ無し

**沸騰範囲：**測定データ無し

**引火点：**＞93℃

**蒸発速度：**測定データ無し

**酸化性：**測定データ無し

**燃焼性（固体・ガス）：**測定データ無し

**爆発上限／下限界濃度：**測定データ無し

**蒸気圧：**測定データ無し

**蒸気密度（空気=１）：**測定データ無し

**比重：**0.99 g/cm3

**水への溶解度：**不溶解性

**疎水性 オクタノール／水分配係数：**測定データ無し

**自然発火温度：**測定データ無し

**粘度（40℃）：**測定データ無し

**粘度（100℃）：**測定データ無し

**揮発率（%）：**0

**蒸発速度（酢酸ブチル=１）：**測定データ無し

**揮発性有機成分：**なし

**注意：**ここで記載された物理的データは一般的な値であり、仕様として解釈されるべきではない。

## 10.安定性及び反応性

**反応性：**常温で反応性なし。

**安定性：**通常の取扱い条件下で安定。

**発火性(自然発火性・水との反応性)：**自然発火性、水との反応性なし。

**避けるべき条件：**高温の発火物との接触。

**避けるべき材料：**強酸化剤との接触を避ける。

**危険な分解生成物：**燃焼等により一酸化炭素等が発生する可能性がある。

## 11.有害性情報

**急性毒性：**有用な情報無し。

**皮膚腐食性／刺激性**：有用な情報無し。

**眼に対する重篤な損傷･刺激性:** 有用な情報無し。

**呼吸器感作性又は皮膚感作性：**有用な情報無し。

**生殖細胞変異原性：**有用な情報無し。

**発ガン性:** なし

**生殖毒性：**有用な情報無し。

**特定標的臓器・全身毒性－単回暴露：**なし。

**－反複暴露：**なし。

**想定される暴露経路**：目、皮膚、気道

**症状：**目：軽い刺激の可能性　　皮膚：軽い刺激の可能性

呼吸：蒸気により気道に刺激の可能性　　食物摂取時：消化器官に不快感の可能性

**既存病状の深刻化:** 当該製品への接触が既存の病状を悪化、深刻化させる可能性は無い。

## 12.環境影響情報

**生態毒性：**なし

**残留性・分解性：**有用な情報無し。

**生態蓄積性：**優先評価化学物質

**土壌中の移動度：**有用な情報無し。

## 13.廃棄上の注意

**廃棄：**廃棄物処理法等に従って廃棄すること。

**特別な指示：**指導が必要であるかどうか必ず適切な政府環境機関に連絡・確認すること。

## 14.輸送上の注意

**国連分類及び国連番号：**該当しない

運搬に際しては、容器に漏れがないことを確認し、落下・損傷しないように注意する。

## 15.適用法令

**労働安全衛生法：**非該当

**毒物及び劇物取締法：**非該当

**消防法：** 第四類引火性液体、第四石油類(法第２条第７項危険物別表第１・第４類)

**化学物質管理促進法(PRTR法)：**非該当

**化学物質審査規制法(化審法)：**優先評価化学物質(生態影響)(リン酸トリトリル)(2,6-ジ-tert-ブチル-4-メチルフェノール)

**大気汚染防止法:** 有害大気汚染物質

**水質汚濁防止法：** 油分排出規制

**廃棄物処理法：**産業廃棄物（拡散、流出の禁止）

## 16.その他の情報

**引用文献等:**

(1) ＧＨＳ対応ラベルおよびＳＤＳの作成マニュアル（厚生労働省医薬食品局）

(2) 化学物質総合情報提供システム（製品評価技術基盤機構）

(3) 日本工業標準調査会JIS Z 7253

(4) ND8のSDS

**記載内容：**ここに記載されている情報は知りうる限りの情報に基づいて作成しておりますが万全ではありません。またいずれの情報もこれを保証するものではありません。危険について述べておりますが、危険の存在可能性のみを記載しているものであり補償の対象ではなく、安全の保証をするものではありません。注意事項は通常の取扱いを前提にしたものですので、化学品の適合性の最終決定責任者は使用者自らであることを理解し、用途に適した安全対策を講じた上でご利用願います。

---

**– SDS の終了ー**

# [会社情報]

販売者：熊本中央スズキ自動車販売(株)
所在地：熊本県熊本市北区飛田4-6-51
TEL:096-345-4102